

■After 建築名称 下段: 英語名	COCONO アートプレイス COCONO artplace		
建築用途	大分類 展示施設 集会施設	小分類 美術館 地域交流施設	
改修設計者	中西ひろむ建築設計事務所	URL	After 外観
所在地	福井県大野市元町12-2	Google Map	
改修年	2020年		撮影者 撮影: 中村絵写真事務所 提供者 提供: 中西ひろむ建築設計事務所
建築規模	木造一部2階建、延べ床面積: 478.4㎡		概要 after 木造古民家を市民所有のアートワーク展示を主とした現代美術館と交流施設にリノベーション
掲載書誌	新建築2019年5月号		
関連事項	賞: 日本建築士会連合会 建築作品賞、中部建築賞入選、グッドデザイン賞2020		
■Before 建築名称	古民家		概要 before 築120年超の木造古民家
建築用途	大分類 住居施設	小分類 民家	
■写真 改修前外観 Before	After 土間スペース		After 中庭を囲む縁側スペース
			
撮影提供者	撮影: 中村絵写真事務所 提供: 中西ひろむ建築設計事務所	撮影提供者	撮影: 中村絵写真事務所 提供: 中西ひろむ建築設計事務所
■リノベーション内容	キーワード 用途変更	内容 < 中西ひろむ建築設計事務所Websiteより抜粋 > 築120年超の木造古民家を市民所有のアートワーク展示を主とした現代美術館にリノベーションしました。…周辺市街地では空洞化が問題となっているため、作品展示だけでなく、教育や飲食、物販等の活動を通し地域の交流拠点としています。 構造補強にあたり、90角超の地産杉材を並べた「壁柱工法」により、既存架構の柔軟性の維持と構造強度の確保を両立させています。また、日射や通風、地下水など自然エネルギー活用により屋内環境を向上させました。重厚な既存外観を保ちながらも軒下の大開口により街に大きく開き、通りから軒をくぐると既存の小屋組まで開放された大きな土間に導かれます。また、既存建築の配置を活かし、複数の展示室を分散配置することで各室ごとの運用を可能にし、それぞれの間に回遊性を持たせ、街の延長のような場をつくっています。 この建築の再スタートが、市民の間で残されたアートワークのみならず、旧市街地の街並みやそこで育まれてきた活動など、地域の魅力を見出していくことにつながれ	
■備考	0		
■作成者 氏名/所属	桐原武志 Free JIA再生部会		管理者 記載